

## (2) 着飾った土器

土器は本来その機能だけを究極的に追求すれば、どの世界でも同じ様な形になるであろう。何かを貯蔵しようとするれば、口があり胴部はいくらかの膨らみを持たせるであろう。何かを煮ようとするれば、口は大きく底に向かって細くするであろう。しかし、現実には土器を生み出した世界のそれぞれは決して同じではないのである。機能面での最大公約数ではまとめることは可能でも形式なる最小公倍数で括ることは不可能なのである。なぜなら、土器は決してその機能だけが一人歩きするわけではない。それを生み出した社会を反映している。そこで生まれ、社会の規制を享受した人々が作るのである。社会の構成員である以上没个性的にはなりえない。製作された土器は個性的な属性を備えつつも社会規制・規範の産物と理解できる。

着飾った土器とは、土器の胴部あるいは口縁内外面に文様を施した土器をさす。ただし、日本史上最も華麗で派手やかな土器は縄文土器であろうが、しかし、ここでは弥生土器の系譜上にありながら、古墳時代になると汎日本的に無文化あるいは簡素化が進行するなかで局部的・限定的ではあるものも伊勢湾沿岸地域では文様を施す土器が古墳時代前期段階まで依存するのである。そして、それが伊勢湾沿岸地域の地方色に成りえているのである。ここで取り上げようとするのも、地方色を生み出しただけではなくすでに説かれていることではあるが、その出土分布が伊勢湾沿岸に留まらず比較的広範囲に及んでいることにある。伊勢湾沿岸の土器が他地域に影響を与えつつ拡散していった代表的遺物にS字形口縁台付甕（以下S字甕とする）が存在する。S字甕の発生・変遷過程の論は他に譲るとして、S字甕なる煮沸土器のみが人とともに移動するのであろうか。S字甕の拡散は一定方向を取らず四方に及んでいる。西あるいは東へとしかも、その受容姿勢は各地域のその地域が持つ感電性により大きく異なっている。西方に比べて東方地域では感電性はより高く一部では、独自の変遷過程を示しているようである。ものが時空間的距離を隔てて共有する場合、単にものあるいは人と言った移動・交流では説明できないことがある。そしてこうした事象の起こり得た時代背景が問題になるであろうし、ましてや弥生時代から古墳時代への画期に展開していることは、他の諸問題に大きな反響となろう。

着飾った土器として、S字甕の拡散範囲を基軸に同時期の高坏形土器・器台形土器・鉢形土器・壺形土器を対象とする。ここでの定義は着飾る文様には、クシやヘラによる横線・刺突・弧文・波状文・浮文があり、施文部位を口縁部・脚端部・胴部の上半部と言った限定された場所とする共通する要素を持った一群の土器とする。

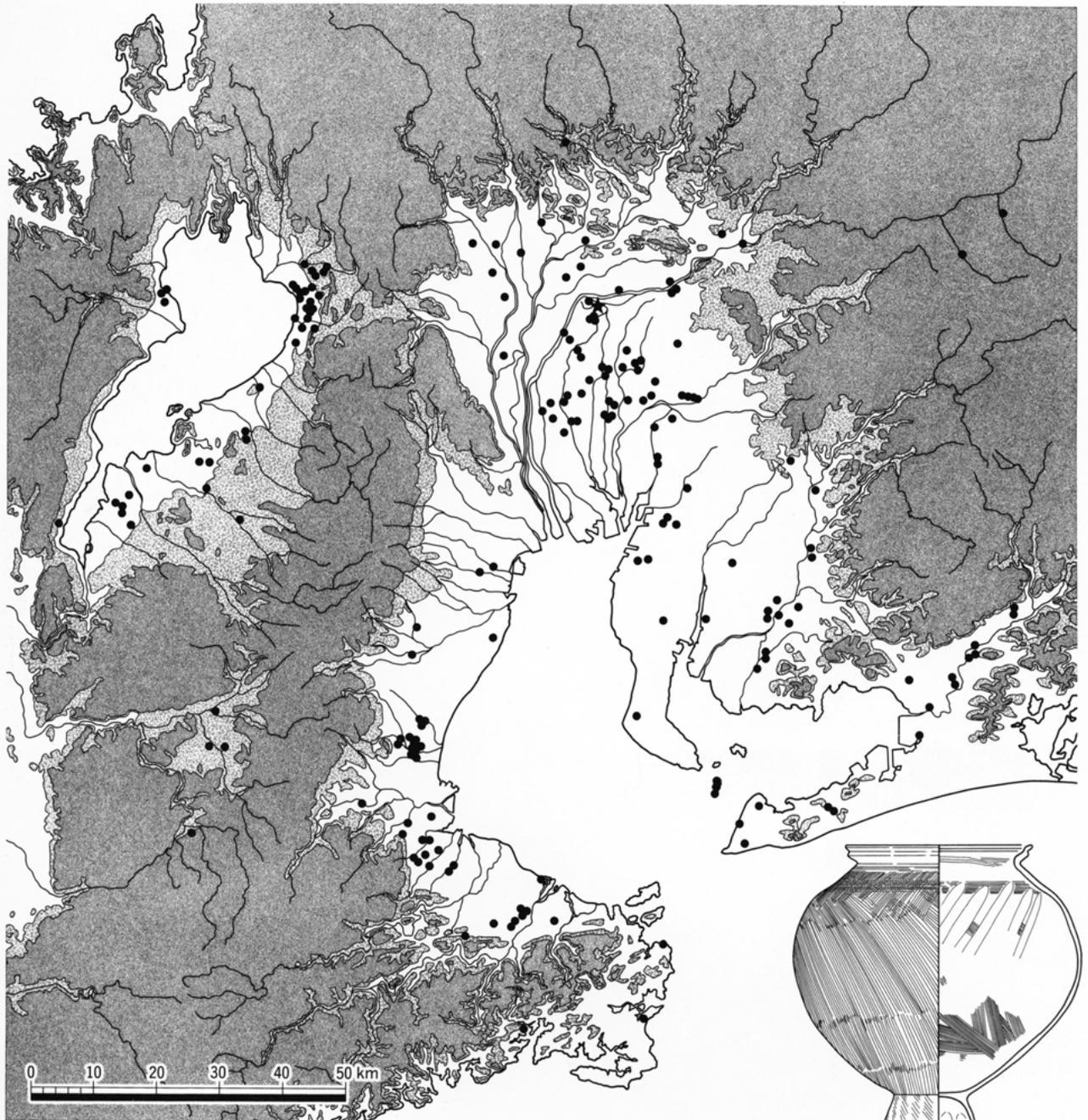


図69 S字口縁台付甕の分布 <1 : 1000000>

S字口縁台付甕形土器（以下S字甕）が東海系土器の代表的存在と認識されて久しい。しかし、その故地を伊勢湾沿岸地域のどこに求めるのか。尾張北部から美濃西部に求めるのか。確たる定見は示されていない。胎土分析・重鉍物分析等の物理的手法から究明しようと試みも有効と考えられる。ここでは、着飾った土器を考察する上でS字甕はキーに成りうると考え、S字甕の持つ必要最低限度の情報である分布を第一に概観する。分布は大きく3つ存在する。尾張北部から美濃西部域・近江東部域・伊勢域となる。三河部は希薄で渥美や豊川流域はおそらく伊勢からの影響であろう。伊勢湾沿岸域と言いつつも3つの中心域の存在を指摘できる。では、着飾った土器たちの分布と一体どんな関係になるのだろうか。

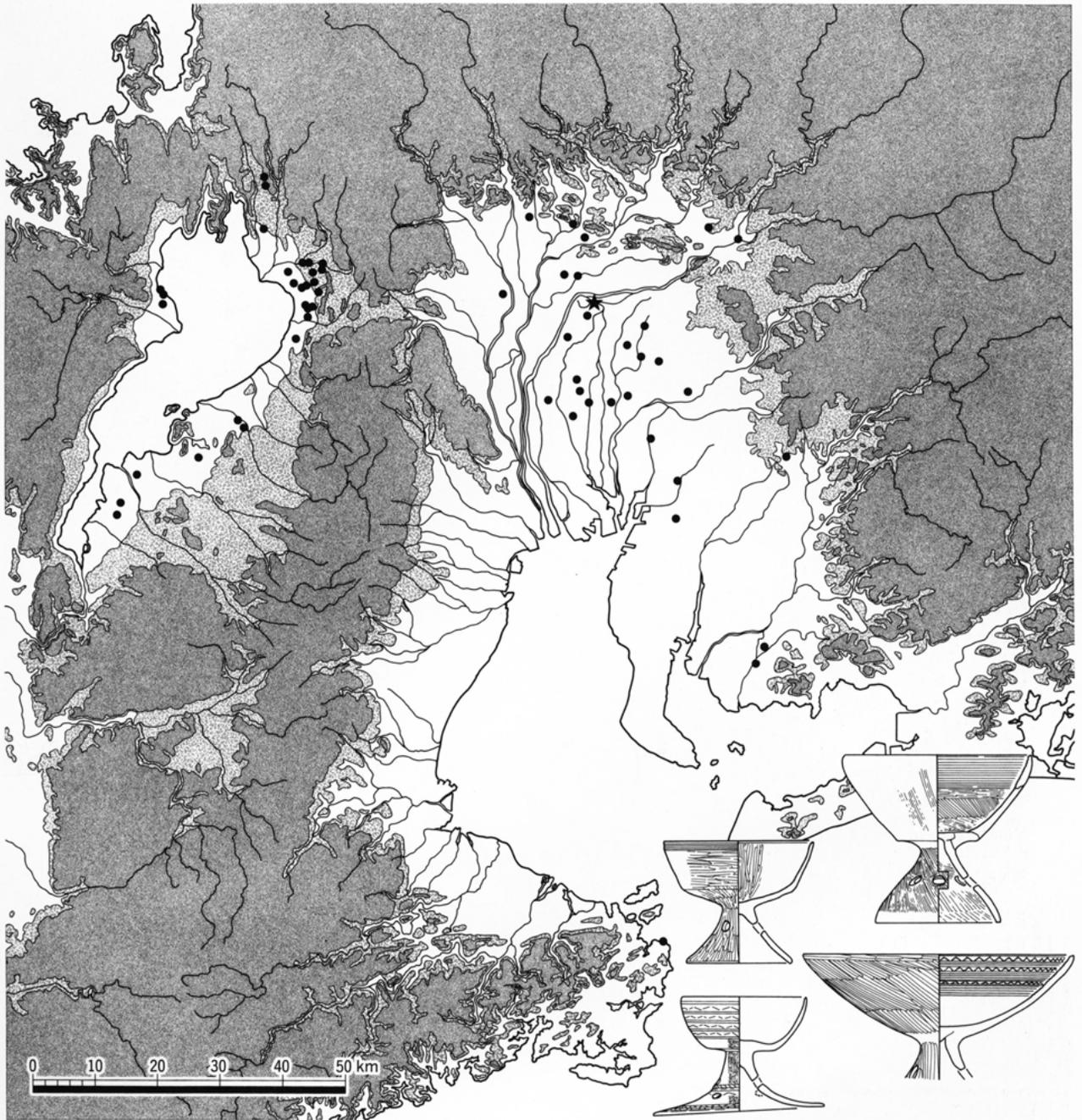


図70 高杯形土器の分布 <1 : 1000000>

当地域での高杯への装飾は杯部・脚部に多用された山中期を最後に急速に消失傾向にある。そして、無文化した時を経て再び装飾を指向するのである。しかしこの加飾指向は前時期とは異なり杯部内面への加飾である。これらの分布は、S字甕の分布範囲内に包括されている。ただし、伊勢地域では鳥羽地方で若干の出土例に留まっている。特に器種分類した高杯Aの分布は極めて特徴的である。

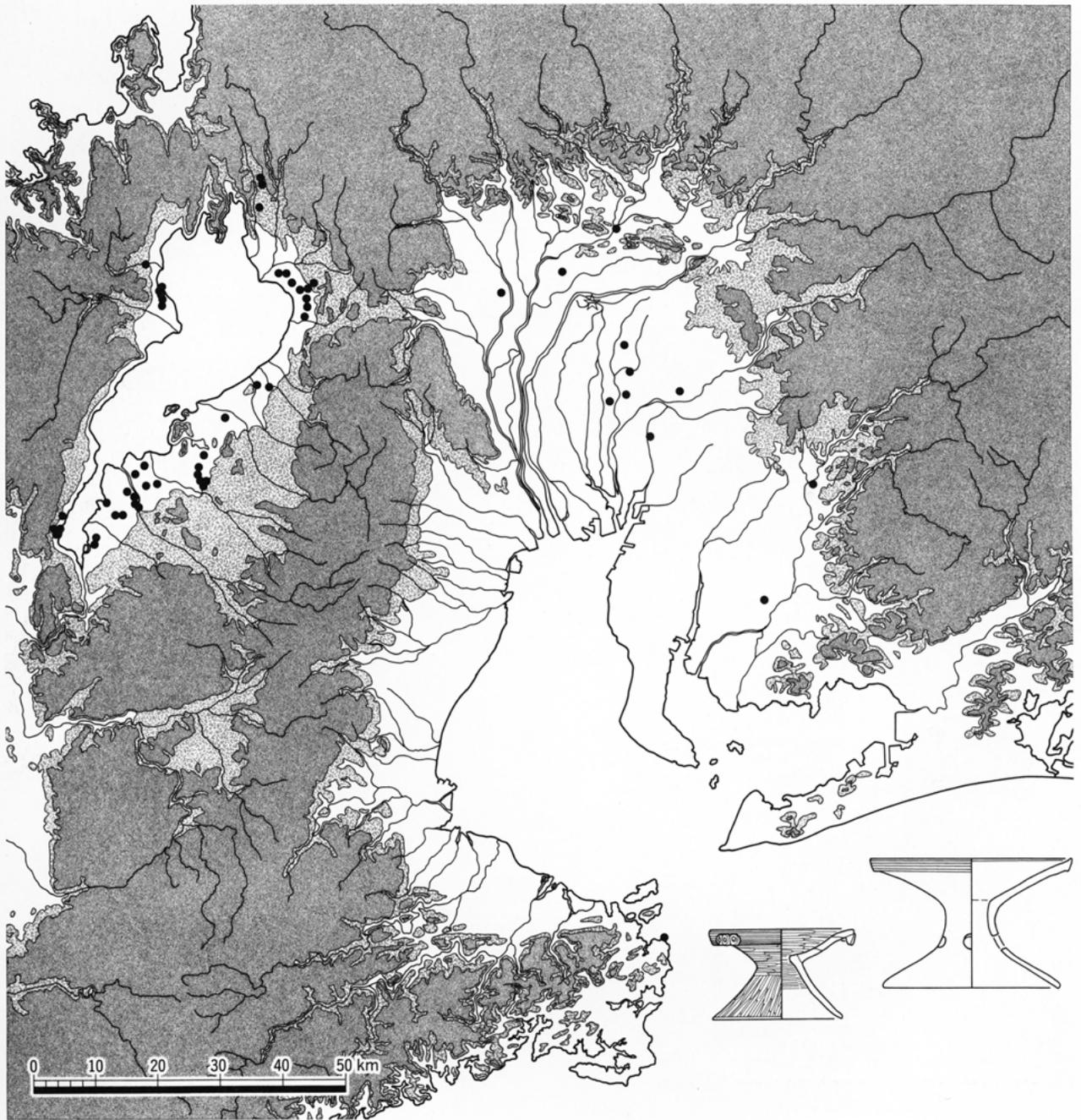


図71 器台形土器の分布〈1 : 1000000〉

着飾った器台と捉えたのは、杯部端部を拡張或いは肥厚させ壺Aと同様な加飾を施したものを指す。高杯の分布と同様なあり方を示している。出土例では、近江地方が湖東に集中するのが湖南或いは湖西へと拡散する傾向を示している。一方、尾張北部や美濃西部では散在するに過ぎない。しかし、近江地方の加飾指向は、端部の拡張でありその部位に沈線・クシ描き横線で満たすのにすぎないが、尾張部加飾指向は器台そのものに壺の加飾を加えており加飾に2系統が存在している。尾張的特徴と言える。



図72 鉢形土器の分布〈1 : 1000000〉

鉢形土器への加飾は口縁端部内外面への数条の沈線・クシ描き横線に限られる。出土例は極めて少なく特徴を見い出せない。尾張北部から美濃地方と近江東域に分布することは高杯Aの加飾指向と軌を同一とする結果であろう。

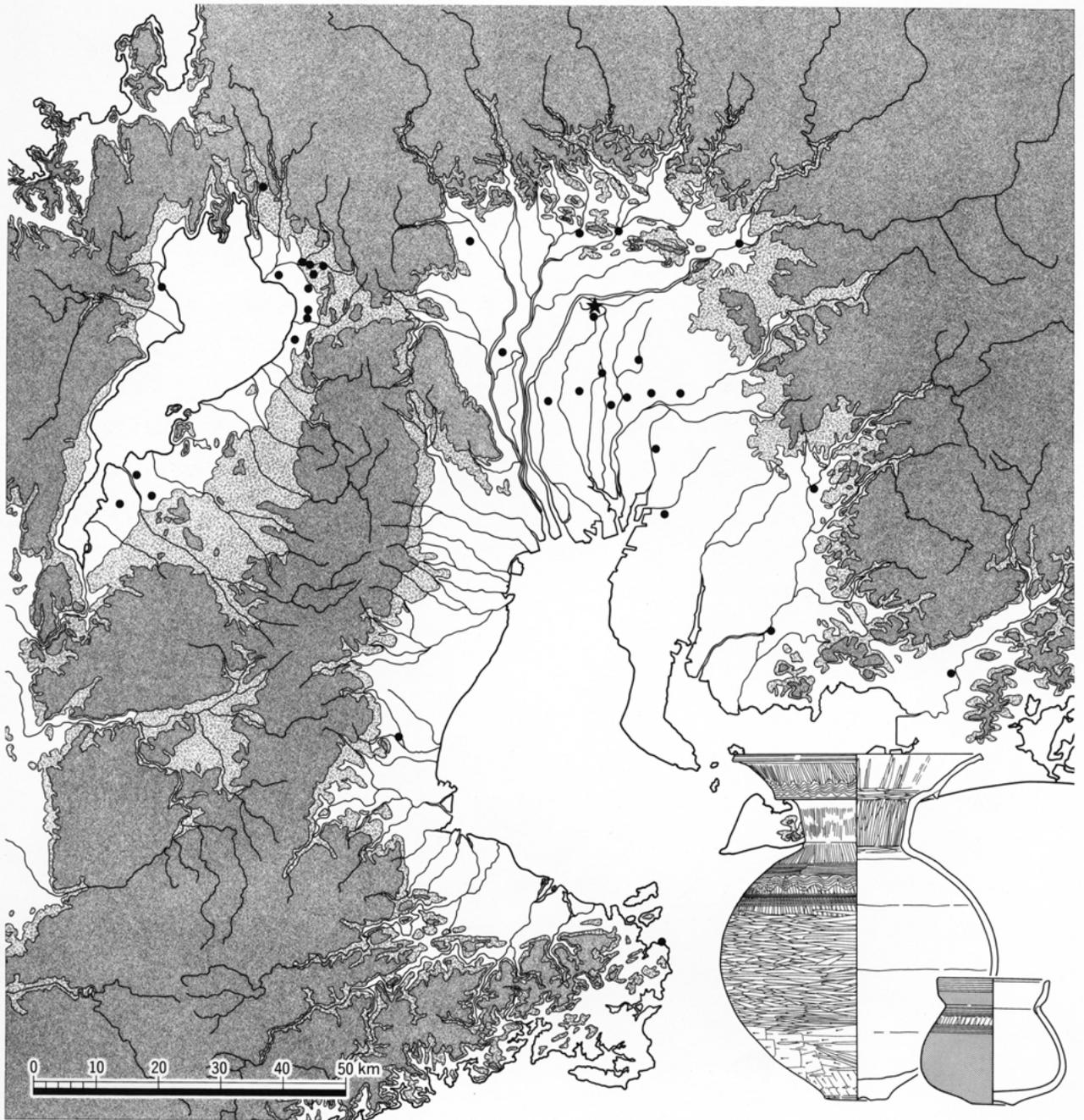


図73 壺形土器の分布〈1 : 1000000〉

壺形土器への加飾はなにも伊勢湾沿岸域の特徴とはならないが、東海的なパレス壺に見られる加飾指向とことなる二重口縁壺的な加飾指向の2系統が存在している。ここでは前者の分布を重ねていないが、近江東部の分布と尾張北部からの美濃西部の分布の2大域に集中する傾向は他の器種と同様である。

伊勢湾沿岸地域は周辺に大小河川による低湿地部を形成し、それを取り囲む様に高地部を配している。それは、一見すると全体が他地域と閉塞された感がある。(逆の視点にたてば海に対して限りなく開かれている)しかし、実際には尾張と美濃の間には木曾川が流れており、木曾三川が尾張あるいは美濃と伊勢とを分断しており、更に三河部にも大きな河川が大地を分断しているのである。伊勢は南北に長く、鈴鹿山系に発する幾多の河川は東流して伊勢湾に注ぎ、南北に長い伊勢を更に分断している。一方、同じ鈴鹿山系を源を持つ河川のうち西流・北西流すれば、それらは皆近江の琵琶湖に注いでいる。

鈴鹿山系の北端は北に広がる伊吹山系に連なるのではなく、今の関ヶ原付近で途切れ狭いながらも谷部を形成しているのである。それは伊勢湾沿岸地域においては閉塞部の抜け道であるかの如く地形環境を示している。いや閉塞部への唯一の交流路(海以外)になり得ているのではなからうか。近江から関ヶ原を抜けるとまるで大地と空とが限りなく広がっているようで、原野を遮るものは何も無い地形となっている。この、鈴鹿山系と伊吹山系の谷部は、今日では日本の主要な幹線交通網の集中地域になっている。こうした地理的環境故には古くから重要な交通路であったことは容易に想像できる。しかし、長い時間の中ではこの抜け道が内から外への抜け道ではなく、むしろ外から内への入り口にも成りうる道となる。こうしたことは、土器(弥生後期段階)交流からすでに指摘されている。時代によりその強弱の相違はあろうが、閉塞部(抜け道・入り口)を挟んだ両地域に於ける各時代の土器に見られる親縁性は十分想定できる。

東海系土器に於ける広がり、S字甕(廻間Ⅱ式段階の第一次拡散)に牽引されるように他の器種(壺・高杯・器台:鉢は資料店数が少ない)も拡散している様相が指摘されている。そして、近年美濃西部での調査事例の増加によって近江東部・北東部(琵琶湖東岸)の事例比較検討が容易になりつつある。それは、土器への加飾現象が当地では一過性の現象に留まるものではなく普遍的な地域相の表出にほかならない。近年こうした事象を東海系土器の名のもとに当地の自己表現力の求心性及びその特殊性として位置付け、新たな歴史の構築を摸索している。

第8表 S字甕・加飾土器出土土器一覧

遺跡名	所在地	S字高环器台鉢壺
名古屋城三の丸遺跡	愛知県名古屋市	●
高藏遺跡	愛知県名古屋市	●
月繩手遺跡	愛知県名古屋市	● ●
貴生町遺跡	愛知県名古屋市	●
古沢町遺跡	愛知県名古屋市	●
下前津遺跡	愛知県名古屋市	●
若葉通遺跡	愛知県名古屋市	●
三王山遺跡	愛知県名古屋市	●
見晴台遺跡	愛知県名古屋市	● ●
竪三蔵通遺跡	愛知県名古屋市	● ●
本屋敷遺跡	愛知県一宮市	●
下渡遺跡	愛知県一宮市	●
平松遺跡	愛知県一宮市	● ● ●
南木戸遺跡	愛知県一宮市	●
山中遺跡	愛知県一宮市	●
でんやま古墳	愛知県一宮市	●
北道手遺跡	愛知県一宮市	● ● ● ●
勝川遺跡	愛知県春日井市	● ● ● ●
町田遺跡	愛知県春日井市	●
松河戸遺跡	愛知県春日井市	●
南東山遺跡	愛知県春日井市	● ●
西岩神B地区	愛知県犬山市	●
流古墓跡付近	愛知県犬山市	●
木曾川水没遺跡	愛知県尾西市	●
大平遺跡	愛知県尾西市	● ●
西之海道遺跡	愛知県小牧市	●
三ツ山古墳群	愛知県小牧市	●
塔之越遺跡	愛知県稲沢市	● ●
陸田白山遺跡	愛知県稲沢市	● ●
堀之内花ノ木遺跡	愛知県稲沢市	● ● ● ●
下津城跡	愛知県稲沢市	●
土田関連遺跡	愛知県稲沢市	●
重本・横地遺跡	愛知県稲沢市	●
込野遺跡	愛知県稲沢市	●
琵琶戸遺跡	愛知県稲沢市	●
小森遺跡	愛知県岩倉市	●
岩倉城遺跡	愛知県岩倉市	● ● ● ●
西北出遺跡B地点	愛知県岩倉市	●
能田旭遺跡	愛知県西春日井郡勝勝町	●
弥勒寺御申塚遺跡	愛知県西春日井郡西春町	● ● ● ●
朝日遺跡	愛知県西春日井郡清洲町	● ● ● ●
廻間遺跡	愛知県西春日井郡清洲町	● ● ● ●
土田遺跡	愛知県西春日井郡清洲町	●
仁所野遺跡	愛知県丹羽郡大口町	●
大御堂遺跡	愛知県丹羽郡大口町	●
門間遺跡	愛知県葉栗郡木曾川町	● ● ● ●
金塚出土	愛知県葉栗郡木曾川町	● ● ● ●
福塚出土	愛知県葉栗郡木曾川町	● ● ● ●
法立字正作出土	愛知県中島郡平和町	●
法立字巽屋敷出土	愛知県中島郡平和町	●
埋田遺跡	愛知県津島市	●
寺野遺跡	愛知県津島市	● ●
阿弥陀寺遺跡	愛知県海部郡甚目寺町	●
大瀨遺跡	愛知県海部郡甚目寺町	●
清明遺跡	愛知県海部郡甚目寺町	●
定納遺跡	愛知県海部郡八開村	●
東西野遺跡	愛知県海部郡佐織町	● ● ● ●
鶴廻遺跡	愛知県海部郡佐織町	●
奥津社古墳	愛知県海部郡佐織町	●
五反田遺跡	愛知県半田市	●
塚森遺跡	愛知県東海市	●
トトメキ遺跡	愛知県東海市	● ● ● ●
子安神社遺跡	愛知県大府市	● ●

遺跡名	所在地	S字高环器台鉢壺
細見遺跡	愛知県知多市	●
法海寺遺跡	愛知県知多市	●
神明社貝塚	愛知県知多郡南知多町	●
神明社東坂遺跡	愛知県知多郡南知多町	●
鯨浜遺跡	愛知県知多郡南知多町	●
相模谷遺跡	愛知県知多郡美浜町	●
坂戸遺跡	愛知県岡崎市	●
御旅所遺跡	愛知県岡崎市	●
高木遺跡	愛知県岡崎市	●
生平遺跡	愛知県岡崎市	●
米野遺跡	愛知県岡崎市	●
矢作川河床遺跡	愛知県岡崎市	●
亀塚遺跡	愛知県安城市	●
中狭間遺跡	愛知県安城市	●
本神遺跡	愛知県安城市	● ●
岡島遺跡	愛知県西尾市	● ● ●
毘沙門遺跡	愛知県西尾市	●
不毛第一遺跡	愛知県西尾市	● ● ● ●
荒新切遺跡	愛知県知立市	●
王江遺跡	愛知県高浜市	●
中根山遺跡	愛知県幡豆郡吉良町	● ● ● ●
高橋遺跡	愛知県豊田市	● ● ● ● ●
伊保遺跡	愛知県豊田市	● ● ● ● ●
八剣遺跡	愛知県新城市	●
南貝津遺跡	愛知県新城市	●
市杵嶋神社古墳	愛知県豊橋市	●
瓜郷遺跡	愛知県豊橋市	●
雨谷遺跡	愛知県豊川市	●
船原遺跡	愛知県豊川市	●
郷中遺跡	愛知県豊川市	● ● ● ● ●
大塚古墳	愛知県宝飯郡一宮町	● ● ● ● ●
御園遺跡	愛知県宝飯郡一宮町	●
宮沢遺跡	愛知県宝飯郡一宮町	●
柳原遺跡	愛知県渥美郡田原町	●
山崎遺跡	愛知県渥美郡田原町	●
瓦場遺跡群 (大草地区)	愛知県渥美郡渥美町	●
八幡上遺跡	愛知県渥美郡渥美町	●
ドウツン松遺跡	愛知県渥美郡渥美町	●
江東遺跡	岐阜県岐阜市	● ● ● ● ●
城之内遺跡	岐阜県岐阜市	● ● ● ● ●
御望遺跡	岐阜県岐阜市	● ● ● ● ●
一本松遺跡	岐阜県岐阜市	● ● ● ● ●
竜田町遺跡	岐阜県岐阜市	● ● ● ● ●
下川手遺跡	岐阜県岐阜市	● ● ● ● ●
下城田寺山上遺跡	岐阜県岐阜市	● ● ● ● ●
太田遺跡	岐阜県岐阜市	● ● ● ● ●
花無山遺跡	岐阜県恵那市	● ● ● ● ●
(大野吾遺跡)		
今宿遺跡	岐阜県大垣市	● ● ● ● ●
曾根八千町遺跡	岐阜県大垣市	● ● ● ● ●
八龍遺跡	岐阜県各務原市	● ● ● ● ●
弥兵衛島遺跡	岐阜県各務原市	● ● ● ● ●
宮之脇遺跡	岐阜県可児市	● ● ● ● ●
中村遺跡	岐阜県中津川市	● ● ● ● ●
尾崎遺跡	岐阜県美濃加茂市	● ● ● ● ●
伊瀬瀬地遺跡	岐阜県美濃加茂市	● ● ● ● ●
輪之内四郷遺跡	岐阜県安八郡輪之内町	● ● ● ● ●
大池東遺跡	岐阜県揖斐郡池田町	● ● ● ● ●
南山遺跡	岐阜県揖斐郡大野町	● ● ● ● ●
(南山古墳下層)		
水没遺跡	岐阜県羽島郡笠松町	● ● ● ● ●
宗慶大塚古墳	岐阜県本巣郡真正町	● ● ● ● ●

遺跡名	所在地	S	字	高	環	器	台	鉢	壺
船来山古墳群	岐阜県本巣郡糸貫町		●						●
九合洞窟遺跡	岐阜県山県郡美山町	●							
納所遺跡	三重県津市	●							
桐山遺跡	三重県津市	●							
養老遺跡	三重県津市	●							
六大A遺跡	三重県津市	●							
六大B遺跡	三重県津市	●							
里前遺跡	三重県津市	●							
太田遺跡	三重県津市	●							
蔵田遺跡	三重県津市	●							
西垣内遺跡	三重県津市	●							
中斎遺跡	三重県津市	●							
竹川遺跡	三重県津市	●							
野垣内遺跡	三重県伊勢市	●							
中楽山遺跡	三重県伊勢市	●							
隠岡遺跡	三重県伊勢市	●							
高ノ御前遺跡	三重県伊勢市	●							
澤田遺跡	三重県上野市	●							
小芝遺跡	三重県上野市	●							
神部遺跡	三重県上野市	●							
地蔵僧遺跡	三重県亀山市	●							
山城遺跡	三重県亀山市	●							
天ノ宮遺跡	三重県鈴鹿市	●							
白浜遺跡	三重県鳥羽市	●	●	●	●				●
人參峠遺跡	三重県名張市	●							
草山遺跡	三重県松阪市	●							
粥鍋遺跡	三重県松阪市	●							
曲遺跡	三重県松阪市	●							
大足遺跡	三重県松阪市	●							
堂ノ後遺跡	三重県松阪市	●							
深長古墳	三重県松阪市	●							
杉垣内遺跡	三重県松阪市	●							
上野遺跡	三重県四日市市	●							
永井遺跡	三重県四日市市	●							
浄土寺南遺跡	三重県安芸郡安濃町								●
清水西遺跡	三重県安芸郡安濃町	●							
高畑遺跡	三重県一志郡一志町	●							
貝塚遺跡	三重県一志郡三雲町	●							
宮の越遺跡	三重県一志郡三雲町	●							
女牛谷古墳群	三重県一志郡三雲町、 松阪市	●							
小村遺跡	三重県一志郡嬉野町	●							
下之庄東方遺跡	三重県一志郡嬉野町	●							
西殿遺跡	三重県志摩郡阿児町	●							
牛バサマA遺跡	三重県多気郡多気町	●							
掛橋遺跡	三重県度会郡小俣町	●							
湯野田遺跡A	三重県度会郡小俣町	●							
小杜遺跡	三重県度会郡玉城町	●							
勝田遺跡	三重県度会郡玉城町	●							
迫間浦道瀬遺跡	三重県度会郡南勢町	●							
滋賀里遺跡	滋賀県大津市	●							
豆木原遺跡	滋賀県大津市						●		
錦織遺跡	滋賀県大津市						●		
南滋賀遺跡	滋賀県大津市						●		
穴太遺跡	滋賀県大津市						●		
金剛寺・後川遺跡	滋賀県近江八幡市	●							
浅小井(高木)遺跡	滋賀県近江八幡市						●		
蛇塚遺跡	滋賀県近江八幡市	●							
東出遺跡	滋賀県近江八幡市						●		
黒橋遺跡	滋賀県近江八幡市	●	●						
千僧供庵寺遺跡	滋賀県近江八幡市						●		
馬淵遺跡	滋賀県近江八幡市	●					●		
九里館遺跡	滋賀県近江八幡市						●		
五条・南山田遺跡	滋賀県草津市						●		
御倉遺跡	滋賀県草津市						●		
大皮亥遺跡	滋賀県長浜市	●							

遺跡名	所在地	S	字	高	環	器	台	鉢	壺
金剛寺遺跡	滋賀県長浜市	●						●	
高田遺跡	滋賀県長浜市	●	●	●					
柿田遺跡	滋賀県長浜市	●	●						●
越前塚遺跡	滋賀県長浜市	●	●						●
大東遺跡	滋賀県長浜市	●							
熊岡山西遺跡	滋賀県長浜市	●	●						
松塚遺跡	滋賀県長浜市	●							
鴨田遺跡	滋賀県長浜市	●	●	●					
国友遺跡	滋賀県長浜市	●	●					●	●
永久寺遺跡	滋賀県長浜市						●		●
森前遺跡	滋賀県長浜市						●		●
高橋南遺跡	滋賀県長浜市	●							
大辰巳遺跡	滋賀県長浜市			●					
今川東遺跡	滋賀県長浜市			●	●	●			
十禅寺遺跡									
相模北遺跡	滋賀県長浜市						●		●
十里町遺跡	滋賀県長浜市					●	●		
塚町遺跡	滋賀県長浜市	●							
墓立遺跡	滋賀県長浜市	●	●						
妙楽寺遺跡	滋賀県彦根市	●				●			
堀南遺跡	滋賀県彦根市							●	
笠原南遺跡	滋賀県守山市	●					●		
金ヶ森西遺跡	滋賀県守山市	●							
赤野井遺跡	滋賀県守山市	●							
山賀西遺跡	滋賀県守山市							●	
横江遺跡	滋賀県守山市					●	●		
石田三宅遺跡	滋賀県守山市	●	●						●
小島遺跡	滋賀県守山市							●	
播磨田東遺跡	滋賀県守山市							●	
古高遺跡	滋賀県守山市							●	
伊勢遺跡	滋賀県守山市	●							
唐川遺跡	滋賀県伊香郡高月町							●	
円通寺遺跡	滋賀県伊香郡高月町						●		
坂口遺跡	滋賀県伊香郡余呉町						●	●	
桜内遺跡	滋賀県伊香郡余呉町						●	●	●
堂田遺跡	滋賀県蒲生郡蒲生町	●							
蔵之町遺跡	滋賀県神崎郡五箇荘町	●							
斗西遺跡	滋賀県神崎郡能登川町	●	●						
垣見北遺跡	滋賀県神崎郡能登川町							●	
小川遺跡	滋賀県神崎郡能登川町							●	
法勝寺遺跡	滋賀県坂田郡近江町		●	●	●				
世継遺跡	滋賀県坂田郡近江町	●							
高溝遺跡	滋賀県坂田郡近江町	●	●						●
顔戸遺跡	滋賀県坂田郡近江町	●							
黒田遺跡	滋賀県坂田郡近江町	●	●	●	●				●
西火打遺跡	滋賀県坂田郡近江町	●							
西門寺遺跡	滋賀県坂田郡近江町	●							
狐塚遺跡	滋賀県坂田郡近江町	●							
奥松戸遺跡	滋賀県坂田郡近江町					●			
入江内湖西野遺跡	滋賀県坂田郡米原町	●	●	●					●
中多良遺跡	滋賀県坂田郡米原町	●							
弘川遺跡	滋賀県高島郡今津町							●	
森浜遺跡	滋賀県高島郡新旭町	●						●	●
針江遺跡	滋賀県高島郡新旭町						●	●	
針江中遺跡	滋賀県高島郡新旭町	●							
針江北遺跡	滋賀県高島郡新旭町							●	
針江川北遺跡									
針江遺跡群旭遺跡	滋賀県高島郡新旭町							●	
正伝寺南遺跡	滋賀県高島郡新旭町					●	●		
吉武城遺跡	滋賀県高島郡新旭町	●	●	●					
五条遺跡	滋賀県野洲郡中主町							●	
六条遺跡	滋賀県野洲郡中主町	●	●	●	●	●	●	●	●
木部遺跡	滋賀県野洲郡中主町							●	
野洲川左岸遺跡	滋賀県野洲郡野洲町							●	
常楽寺遺跡	滋賀県野洲郡野洲町								●
中北遺跡	滋賀県野洲郡野洲町							●	